

英語文法の話 受動態（受け身）

(誰が) → (どうした) → (何に)

というよく見る文の作りを「能動態（のうどうたい）」と言います。

(何は) → (どうされた) → (誰に)

という、(誰に) と (何に) が入れ替わった文を「受動態（じゅどうたい）」
と言います。

ポイントは2つ。

- ① 入れ替えができるかどうか
- ② 動詞の形が変わること

英語文法の話 ① 入れ替えができるか

絵で考えてみよう



A君を中心にしてみると、「A君は/B君を/殴る」です。
B君を中心にしてみると、「B君は/A君に/殴られている」です。

アこのように、入れ替えができればOK

英語文法の話 ② 動詞の形 ⇔ 主語は誰？

「B君は/A君に/殴られている」



「B君」 ≠ 「殴る」

「主語」 ≠ 「動作している」



be動詞 + 過去分詞形

⇔ 「～される」という、状態の
意味があります。



「A君は/B君を/殴る」



「A君」 = 「殴る」

「主語」 = 「動作している」



一般動詞
(能動態)

主語が誰なのかがポイントになります。

英語文法の話

まとめ



A君視点

A-kun **punches** B-kun.

B君視点

B-kun **is punched** by A-kun.

A-kun **punches** B-kun.

①主語の入れ替え

B-kun **is punched** by A-kun.

②動詞を「be+過去分詞」に変える